文部科学省IB教育推進コンソーシアム

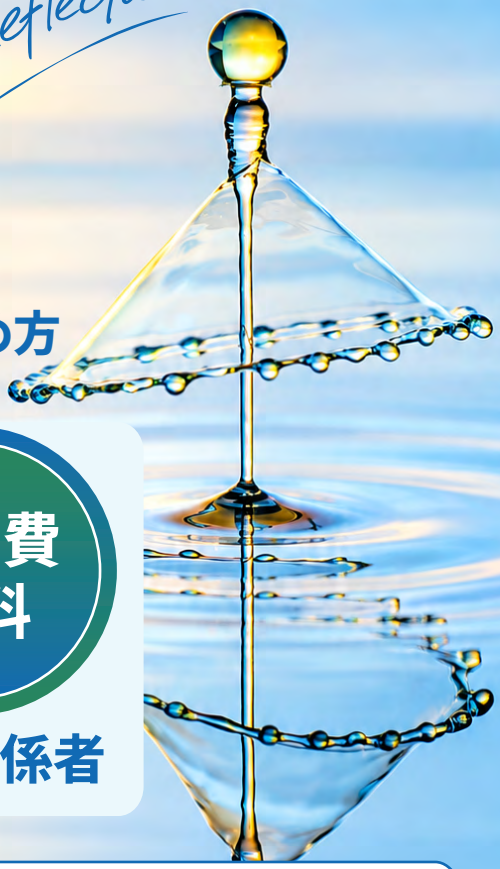
文部科学省

IN COOPERATION WITH ib

2026年度
国際バカロレア(IB)教育ウィンターセミナー

振り返りを問い直す

Reflection



IB教育における「振り返り」から考える学びの深め方

開催概要

日程　2027年1月30日（土）

時間　9:00～13:00

開催方法　オンライン

対象　学校教員、自治体関係者、大学関係者

参加費無料

基調講演

振り返りのアート：目的からプロセスへ

英語講演（日本語字幕）



キャスリン・バーガー・ケイ氏

キャスリン・バーガー・ケイ氏（Cathryn Berger Kaye 氏）

【登壇者プロフィール】

ケイ氏は、世界各国の教育現場や地域社会に寄り添い、聴衆を惹きつける講演者、意欲を引き出すワークショップリーダー、インスピレーションを与えるコンサルタントとして活躍。受賞歴を誇る『The Complete Guide to Service Learning』など著書多数。

国際バカロレア（IB）DP（ディプロマプログラム）における「CAS（創造性・活動・奉仕）公式ガイド」の主要共同執筆者。サービス・ラーニングと振り返りを軸とした彼女の考え方は、MYP（中等教育プログラム）やCP（キャリア関連プログラム）にも浸透している。

【ケイ氏からのメッセージ】振り返りは、意味のある学びに欠かせないものです。振り返るプロセスを通して私たちは自分自身や他者、そして世界の中での自分のあり方について、より深く理解することができます。しかし、振り返りは、ただ求められるから行うものではありません。好奇心を持ち、意図をもって振り返ることで新たな発見や人とのつながり、そして成長の機会が生まれます。振り返ることの価値と目的を探りながら、その営みに喜びをもたらすきっかけを見つけていきましょう。

お申込みはこちらから ▶

主催：文部科学省
運営：文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局
協力：国際バカロレア機構

Program プログラム

振り返りを、問い直す

振り返りは、単に学びの最後に行う形式的な記述活動ではなく、自らの学びを捉え直し、問い直し、次の学びへとつなげていく創造的な営みです。こうした振り返りの力は、児童・生徒及び教員自身が自立した生涯学習者として学び続けるための下支えとなります。

本セミナーでは、IB教育における振り返りの考え方や実践を手がかりに、IB教育に携わる先生はもちろん、IBの考え方や実践を日々の授業に取り入れたいと考えている先生も、ともに協働しながら、明日の授業づくりに生かせる振り返りの在り方を考えます。

時間	内容	登壇者・ファシリテーター
09:00-09:05	開会	ドカティー 博美 氏 文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局長
09:05-10:00	基調講演 「振り返りのアート： 目的からプロセスへ」 The Art of Reflection: From Purpose to Process	 キャスリン・バーガー・ケイ 氏 （Cathryn Berger Kaye 氏）
10:00-11:50	実践報告 「PYP・MYP・DP における振り返り」	PYP（幼稚園・保育所等） 神蔵 かおる 氏 町田こばと幼稚園 園長 PYP（小学校） 泉 香愛 氏 長野日本大学学園 ペダゴジカルディレクター MYP（中学校） 古市 吉洋 氏 広島県立広島叡智学園中学校・高等学校 主幹教諭 DP（高等学校） 青木 一真 氏 東京都立国際高等学校 DPコーディネーター
11:50-12:00	分科会会議室へ移動	
12:00-13:00	分科会 「明日からの実践を考える」 ※参加者同士の協働の場 ① PYP（幼稚園・保育所等） ② PYP（小学校） ③ MYP（中学校） ④ DP（高等学校）	

【イベント詳細・問い合わせ】

文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局（Email : consortium.info@aobajapan.jp）